

# みしな

みんなで いっしょに なかよく **vol.30**  
2012. 12. 5

## 那須塩原市男女共同参画推進条例 6つの基本理念

1. 男女の人権の尊重
2. 社会における制度又は慣行についての配慮
3. 方針の立案及び決定への共同参画
4. 家庭生活における活動と他の活動の両立
5. 男女の生涯にわたる健康の確保
6. 国際社会の動向を踏まえた取組

## 栃木県次世代人材づくり事業 女性リーダー育成部門

## 日本女性会議2012 仙台「きめる うごく 東北から」に参加して

やなぎば み え こ しもながた  
柳場 美枝子さん(下永田)

栃木県では、地域に貢献する実践的な青年リーダー及び女性リーダーの育成を目指し、「栃木県次世代人材づくり事業」を市町と共同で実施しています。

今年度は、県内各市町から11名が女性リーダーとなるためのスキル習得や地域の課題、県外の取組などについて学んでいます。その中で私たち“とちおとめ”グループでは、「地域コミュニティと女性」をテーマとして、女性リーダーについて調べたり、議論したりしています。ここでは、先日の宮城県での県外現地研修の様子をご報告します。

「とちおとめ」グループの心構え  
 と：栃木県次世代人材づくり  
 ち：地域コミュニティづくり  
 お：お互いに協働づくり  
 と：共に助け合う  
 め：巡り会いを大切にリーダーを目指します

### みんなが前に進むために「女性たちが語る3.11～これまでと今と」

会場に入る前、石巻市で震災の跡地を見た時、胸が押しつぶされそうなくらい、辛い悲しさが押し寄せてきました。シンポジウムは復興をどのようにするのか、それぞれの「これまでと今と」について、コーディネーター、パネリスト5人の誰もが被災地体験を語り、お互いの体験や思いを共有し地域に持ち帰り、語り継いでほしいと強く願っておられました。



開会宣言をする仙台市長

### 役に立つ「人権」の話(分科会)

災害時にはDVや子ども、高齢者に対する虐待が増え、それらを防止するために平時から人権感覚を養う事が大切。人権を「難しいもの」と遠ざけず、普段からやっていることが実は誰かの足を踏んでいないか、そんな観点から考えてみませんか？一人ひとりが「誇り」を持ち、そしてDVに対してははっきり断る勇気、「イヤ・ダメ」と言葉に出すことの重要性を感じました。

### 地域のコミュニティと出会い

宮城県で活躍されている2人の女性リーダーにお話を伺ってきました。呉服

屋「かめ七」のおかみさん、米倉絹枝さん(宮城県石巻市)は、店内の一角を「コミュニティカフェ」として地域の人々やボランティア等で訪れた人々に開放し、復興活動の中心的役割を果たしています。また、小野駅前応急仮設住宅の自治会長、武田文子さん(宮城県東松島市)は、同自治会の初代会長として、高齢者とのおしゃべりやマッサージ、料理など、積極的にみんなが元気になる試みをされていていらっしゃるとのこと。お二人は「とりあえずやるべきことをやっているだけ」「出会いやつながりを大切にしている」と、温かい心がリーダーとしての魅力を感じました。



米倉さん(右から3番目)と“とちおとめ”グループメンバー「かめ七」コミュニティカフェにて(柳場さん:右から2番目)

行かないと分からないことがたくさんあり、とても多くのことを吸収できた研修でした。私たち一人ひとりがすべきこと、次の人たちのために応援していきたいと思います。

来年、この研修に多くの人たちが参加してくれることを期待します。

## もくじ

気がついて！これがDVです、誰もがきらりセミナー第1弾報告…………… P2～3  
 お知らせ、4コママンガ…………… P4



# 気が付いて！これがDVです

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、配偶者(事実婚を含む)やパートナー等親しい間柄の男女間の暴力のことをいい、中高生などの若いカップルの間でもデートDVが起きています。殴る、蹴るなどの身体への暴力だけが暴力と思われがちですが、以下のようなものも暴力となります。

## 身体的暴力

殴る、たたく、蹴る、突き飛ばす、髪をつかんで引っ張る、首を絞める、物を投げつける

## ことば・精神的暴力

大声で怒鳴る、ののしる、無視する、「お前が悪いからだ」などと説教する、「自殺する」と脅す、物にあたるなどして怖がらせる、大切にしている物を壊す

## 経済的暴力

必要なお金を渡さない、「誰のおかげで食べられるんだ」と言う、借金させる

## 社会的暴力

携帯電話やメールの内容をチェックする、家族や友人との付き合いを制限する、所持品や行動を監視・制限する

## 性的暴力

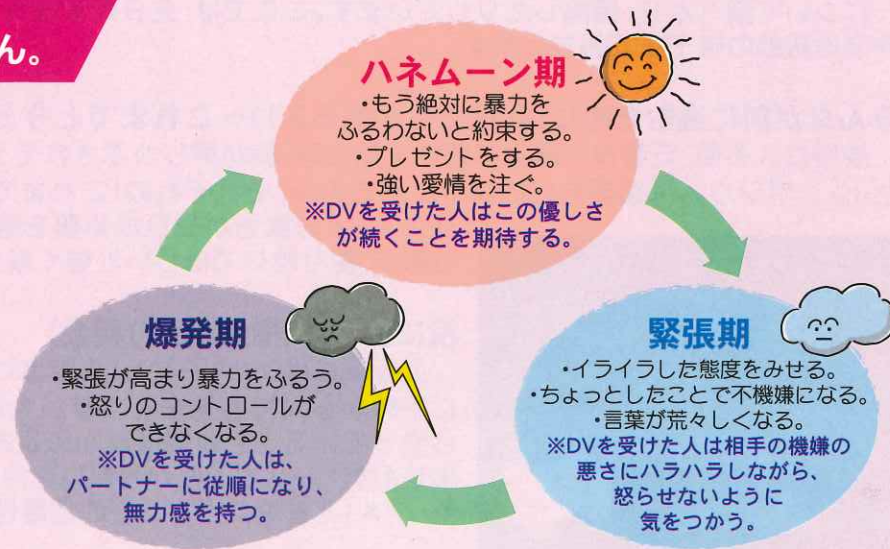
性行為を強要する、ポルノ雑誌・ビデオを見ることを強要する、避妊に協力しない

## DVをする人は、いつも暴力をふるっているわけではありません。

DVを受けている人は、パートナーからひどい暴力を受けていても、優しくされるときがあるため、優しいときのパートナーが真実の姿だと思ってしまう。

しかし、その優しさはしばらくすると消え、ちょっとしたことで不機嫌になり、緊張を強いられるようになります。

そしてまた、暴力を受けるという繰り返しがおきています。



## ケンカとDVは何が違うの？



ケンカは、対等な立場で意見をぶつけあうことです。一方、DVとは、力の強い者から弱い者へ一方的に加えられる暴力です。相手を支配するための手段として、暴力をふるいます。



## 1人で悩まないで、相談してください

パートナーといると、怖いと感じたり緊張したりしていませんか？どんな間柄であっても暴力は決して許されません。暴力は次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。安全な生活を確保するためには、早めの相談が問題解決の第一歩です。「これってDVなの？」という質問でも大丈夫です。相手を支配するのではなく、尊重しあえる関係を築いていくために、「パートナーとの関係が少し不安だな、怖いな」と感じたら、ひとりで悩まないで相談機関に相談してください。

### 【相談窓口】

#### ●那須塩原市福祉事務所

0287-62-7138

(月～金曜 午前9時～午後4時)

#### ●認定NPO法人 ウィメンズハウスとちぎ

028-621-9993

(月～金曜 午前9時～午後4時)

#### ●とちぎ男女共同参画センター相談ルーム

028-665-8720

(月～金曜 午前9時～午後8時)

土・日曜 午前9時～午後4時)

#### ●栃木県警察本部 警察安全相談

028-627-9110

＃9110

(24時間対応。ただし、平日午前8時30分～午後5時以外の時間帯は当直対応。)



## どんなサポートがあるの？

被害を受けている方からの要望ごと※に、支援の方法や必要な情報、専門的な機関などを紹介しています。いろいろな情報の中からあなたが選んだ道をサポートしてくれる機関が見つかるでしょう。

### ※例

- ・加害者から逃れたい → 婦人相談所などでの一時保護があります。
- ・加害者が近寄ってこないようにしたい → 加害者が被害者に近づくことを法的に禁止することができます(保護命令)。
- ・新しい生活を始めたい → パートナーの暴力から逃れて、自立した生活を始めるために、様々な機関が支援を行います。

## 友達から相談を受けたら？

じっくりと話を聞いてあげて、「あなたのせいではないよ」と言ってあげてください。そして、専門の相談機関への相談を勧めてください。相談されたことは他の人には言わないでください。※「どうして別れないの？」などと言って、決して責めたりしないでください。友達は、悩んだ末にやっとの思いで打ち明けているかもしれません。何気ない言葉に傷ついているのです。

誰もがきりセミナー  
第1弾(全5回)  
1・2・3回目報告

## あなたが輝く未来塾開講！

～私の色・私のことばで明日が輝く～

自分を活かす色と豊かな表情で  
コミュニケーション力アップ  
～表情筋トレーニングで魅力アップ～  
Color Presents 代表 荒岡 真由美 氏



「第一印象は7秒で決まる、そして2年間持続する。声も表情に左右されます。」この言葉を聞いて、手鏡を見ながら、ひたい、頬、口の周り、首と筋肉を動かしたり、声を出したり、楽しく2時間があっという間でした。

電話など、顔が見えないときほど表情筋を動かさねば!!と気付かされました。



自分を活かす色と豊かな表情で  
コミュニケーション力アップ

～自分の心をサポートする色と似合う色の見つけ方～  
Color Presents 代表 荒岡 真由美 氏

パーソナルカラー診断では、同色に属しながらも系統の違う4枚の布を一枚一枚顔に当て、自分に一番似合う色探しをしました。

また、カラーセラピーをすることにより自分自身を知る。自分の気持ちと向き合い、心の声を聴き、心を整理する。「心」と「体」は、繋がっている。色を使って、次々と変化する心の状態を把握することも大切である。自分探しは、悩むためのものではなく、可能性を広げる“宝探し”である。参加者は、自分が気になる色、そしてその色が持つ言葉の中から気になる言葉を選択、その言葉から前向きな考え方をするように気持ちをつなげることを学びました。

セミナー後、自分の気持ちには「前進」という言葉の色が付いていました。



## パルティ公開講座

「働き方革命 ～あなたが今日から日本を変える方法～」  
NPO法人フローレンス代表理事 駒崎 弘樹 氏

今の日本が抱えている問題点をクイズを通して考える中で、30代男性の年収ボリュームゾーンが10年前に比べ200万円低くなっていること、超高齢社会と同時に2050年には日本の労働力人口は現在の3分の2に減少してしまうなどの社会経済の変化に、会場からは驚きの声が多く上がっていました。

しかし、希望として、日本には埋もれた資源である“女性”という存在があること、脱「大黒柱」で、共働きで家庭を成り立たせていけば何があっても安心であり、そのためには男性の家事・育児への参加も当たり前にすることが大切と話されました。

講師の“働き方を変える”実践例は、すぐにでも実行したいと思うものばかりで、私たちが主体として今日から働き方を変え、ワーク・ライフ・バランスを実現していくことで、私たちや企業にとっても「得」と同時に、日本経済と少子化をも救い、“社会を変える”可能性があることを強く実感した講演でした。



誰もがきらりセミナー  
第2弾(全3回)

# イクメン・イクジイ応援塾!

## ～パパカアップでハッピーファミリー～

誰もがいきいきと輝ける社会を目指して、“パパを楽しむためのコツ”を学んでみませんか。

回	とき	テーマ	定員	講師	参加費
1	12月24日(月・祝) 10:00～13:00	ハッピーファミリーパーティー レシピ① お好み焼き	15組	藤村 由美子 氏 (栃木県男女共同参画地 域推進員)	500円
2	平成25年 1月14日(月・祝) 10:00～13:00	ハッピーファミリーパーティー レシピ② 手作りマヨネーズと簡単アイディア 寿司	15組	柳場 美枝子 氏 (栃木県男女共同参画地 域推進員)	500円
3	平成25年 2月16日(土) 13:30～15:30	楽しみながらパパカを上げよう!	30組	吉田 大樹 氏 特定非営利活動法人 Fathering Japan 代表理事	—

### 思い込み…?



作:みかぞう 絵:daisuke

**対象** 男性(父・祖父・プレ父)とそのお子(孫)様

※男性のみの参加も可

**ところ** 健康長寿センター **申込期限** 12月10日(月)

**受講料** 無料(ただし、1・2回目材料費として各回500円が必要です)

**託児** 1・2回のみ(調理と一緒に参加できないお子様が対象)、  
無料、要予約。

**申し込み・問い合わせ** 市民協働推進課 ☎62-7019

### お知らせ

#### 男女共同参画&協働の視点で考える防災講演会

災害をのりきるには、普段から男女共同参画と協働を進めることが大切です。  
この機会に、これからの災害対策について、みんなで考えてみませんか。

**とき**:平成25年1月29日(火) 13:30～15:30

**ところ**:パルティ とちぎ男女共同参画センター

**講演**:「みんなで考える、これからの防災・減災・まちづくり  
～なぜ女性の視点が必要か～」

**講師**:宗片 恵美子 氏(特定非営利活動法人 イコールネット仙台代表理事)

**受講料**:無料

**定員**:100名

**申込期限**:1月18日(金)

**問い合わせ先**:パルティ とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

### 編集後記

今年もいよいよ押し詰まってまいりました。陰暦では12月は「師走」。  
「一年の計は元旦にあり、一年の締めは師走にあり」といいますが、皆さん  
は今年の計画したことがらを達成されましたか?私は「みいな」の編集委員  
に参加でき、色々な方に出会えた素敵な一年でした。  
来年もよろしくお祈りします。そして良い年でありますように!

編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課  
編集委員/上野 宏美、櫻井 敬子、長瀬 美香、平井 あけみ、柳場 美枝子、渡邊 小夜子  
〒325-8501 那須塩原市共壘社108番地2 TEL0287-62-7019  
mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp